

平成29年度 進路指導部年間計画表

熊本県立第二高等学校

月	学校行事等 (予定)	重点目標 等			課外・テスト関係			その他
		3年	2年	1年	3年	2年	1年	
4	1学期始業式 10 入学式 10 歓迎遠足 14 PTA総会 22	◎志望校と学習課題の設定 ・第1回検討会に向けた二者面談 (進路目標の確認) ・志望校の明確化 (難易度及び二次科目・配点等の確認、6月MSでの各教科の目標設定。) ・各教科の学力と学習課題の把握 (具体的方法の確認。) →進路目標を意識した取組ができていますか。 ・難関大志望者への個別指導	◎進路目標について考える。 ・進路情報の収集と自己の現状の把握 (「合格ライン」・「スタサポ」の活用。) (難関大志望者の把握。) ◎生活習慣と学習習慣の見直し ・部活動と学習の両立 (「生活の記録」を利用して時間の使い方を改善する。平日180分の確保。) ・面談期間の活用 (進路希望、生活リズム、学習状況、部活動の状況について確認する。) ↓ ・三者面談 (課題点と具体的な取組について確認する。)	◎高校生としての生活習慣と学習習慣の確立 ・生活の3点 (起床・学習開始・就寝) 固定 (スマホ利用のルール設定) ・学習の黄金サイクルを意識した学習 (「生活の記録」を利用して、高校生としての時間の使い方を身につける。平日150分の確保。) ・早期学習への積極的な参加 (「早期学習に関するガイドライン」の徹底) ・面談期間の活用 (うまくスタートが切れたか。) ↓ ・家庭訪問の実施 ・希望進路と自己の適性から文理コース分けについて考える。 (将来の進路希望を見据え、文理・選択科目を慎重に考える。)	課題考査11・12 進研記述模試17	課題考査 11・12	新入生テスト 12 ｽﾀｲｲｯﾌﾟｰﾄ 17	面談期間
5	朝読書開始 運動会 13 新体力テスト 23 1学期中間考査 18・19	◎志望校を意識した学習 ・センター試験出願準備 → 出願 ・記述問題への継続的取組 ・模試の復習を徹底する (やり直しノートの作成、質問。) ・推薦入試 (国公立・私立) の準備 (該当生徒)	◎進路目標を明確にする。 ・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。 (志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。) ↓ (目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)	◎生活習慣、学習習慣の再確認 ・部活動と学習の両立 (時間の使い方を意識する。) ・睡眠6時間の確保 (スマホ利用のルール確認。)		駿台模試①		
6	高校総文祭 1～ 高校総体 2～5 1学期期末考査 27～30	◎学習スタイルの確立 ・週30時間以上の宅習 ・模試の結果を踏まえた志望校の確認 (9月MS、11月MS、センター試験における目標点の設定。) ・苦手教科克服への取組 (具体的分野・方法の確認。) ・進路研究及び推薦利用の検討 (学部・学科名だけでなく ・「進路のてびき」の活用 ・週末の教室開放	◎三者面談 (課題点と具体的な取組について確認する。)	◎オープンキャンパス、インターシップに参加する。 (校外での体験授業や実習等への積極的な参加 → 年間を通して。)	進研MS10～11 朝・夕課外開始		プラスワン講座開始 3年課外開始 3年進路講演会 宅習時間調査①	
7	クラスマッチ 11 1学期終業式 20 夏季休業 21～ 夏期二高美術ゼミ ～8/10	◎過去問に挑戦する ・二次力を意識した学習の深化 (「赤本」に取り組む。) ・小論文個別指導登録	↓ ・三者面談 (課題点と具体的な取組について確認する。)	◎オープンキャンパス、インターシップに参加する。 (校外での体験授業や実習等への積極的な参加 → 年間を通して。)	進研記述 1～2 夏期課外21～31	進研記述 8 夏期課外21～31	進研記述 8 夏期課外21～31	3年 ｸﾞﾙｰﾌﾟ別進路説明会 第1回進路検討会 12～14 2年学部学科説明会 夢への架け橋ゼミ 3者面談 (家庭訪問)
8	中学生対象 学校説明会 1	◎志望校を意識した学習 ・センター試験出願準備 → 出願 ・記述問題への継続的取組 ・模試の復習を徹底する (やり直しノートの作成、質問。) ・推薦入試 (国公立・私立) の準備 (該当生徒)	◎進路目標を明確にする。 ・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。 (志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。) ↓ (目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)	◎生活習慣、学習習慣の再確認 ・部活動と学習の両立 (時間の使い方を意識する。) ・睡眠6時間の確保 (スマホ利用のルール確認。)	全統MS 5～6 小論文模試① 19 夏期課外 1～10 17～28	夏期課外 17～28	夏期課外 17～28	1年ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ 2年学力検討会① 美術科 外部講師講演会
9	2学期始業式 1 文化祭	◎志望校を意識した学習 ・センター試験出願準備 → 出願 ・記述問題への継続的取組 ・模試の復習を徹底する (やり直しノートの作成、質問。) ・推薦入試 (国公立・私立) の準備 (該当生徒)	◎進路目標を明確にする。 ・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。 (志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。) ↓ (目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)	◎生活習慣、学習習慣の再確認 ・部活動と学習の両立 (時間の使い方を意識する。) ・睡眠6時間の確保 (スマホ利用のルール確認。)	校内実力考査 1・4 全統記述模試 9・10 美術科実技模試① 9・10 進連協MS模試23・24	課題考査1・4 ｽﾀｲｲｯﾌﾟｰﾄ 2年第2回 9 進連協MS模試23	課題考査1・4 ｽﾀｲｲｯﾌﾟｰﾄ 1年第2回23	1年進路ガイダンス 9
10	美術科制作展 創立記念日 13 2学期中間考査 10～13	◎志望校・システムの再確認 ・第2回検討会に向けた二者面談 ・11月マーク模試の結果を受けた志望校及び学習方針の再確認 ・現役生が最も伸びる時期	◎進路目標を明確にする。 ・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。 (志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。) ↓ (目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)	◎進路希望の検討と身につく学習の取組 ・文理コース分けに向けた二者面談 (分からないところはなにか。) (進路希望、適性等の確認。) → 9月仮調査 11月本調査 ・学習内容の定着を意識した復習の確立 (定期試験、模擬試験の結果から定着状況を振り返る。) ↓ 定期試験で、7割以上の得点が取れる学習を確立する。	小論文模試② 7 進研記述 14・15 進連協記述 21 美術科模試② 21 全統記述 28・29 美術科模試③ 28・29	駿台模試②	ﾊｲﾚﾞﾙ模試①	センター試験出願 2年進路講演会 ・保護者会 国公立・私立推薦 (センター前出願分 11月まで)
11	強歩会 2 2学期期末考査 20～24	◎出願パターンの検討 ・センター試験の得点を想定した出願校の設定 (中・後期試験及び私立大学含む。) ・現役生が最も伸びる時期	◎進路目標を意識した学習 (二次科目を意識した学習を進める。) (赤本に触れる。) (各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)	◎学習内容の定着を意識した復習の確立 (定期試験、模擬試験の結果から定着状況を振り返る。) ↓ 定期試験で、7割以上の得点が取れる学習を確立する。	進研MS3・4 各種オープン模試 センターテスト① 25・26	進研記述 (5教科) 3・4	進研記述 3	宅習時間調査②
12	クラスマッチ 12 2学期終業式 22 冬季休業 23～ 修学旅行 (2年)	◎出願パターンの検討 ・センター試験の得点を想定した出願校の設定 (中・後期試験及び私立大学含む。) ・現役生が最も伸びる時期	◎進路目標を意識した学習 (二次科目を意識した学習を進める。) (赤本に触れる。) (各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)	◎入試制度について学ぶ ・センター試験と個別試験の仕組みを知る。	センターテスト② 2・3 センターテスト③ 16・17 センターテスト④ 29・30 冬期課外25～28	県下一斉 冬期課外 25～28	県下一斉 6・7 冬期課外 25～28	第2回進路検討会 6～8 夢への架け橋ゼミ 私立・短大出願開始 国公立大願書準備 三者面談
1	3学期始業式 9 修学旅行 (1年)	◎センター試験への万全の準備 ・出願パターンを確認し、状況に対応できる準備を行う。 ◎出願校の決定 ・大学で学びたいこと、それぞれの二次力と合格可能性を総合的に勘案し、出願先を決定する。(最後まで本気で勉強に取り組める受験先を設定する。)	◎3年生の姿に学ぶ ・合格体験談を聞き、自己の生活と学習の改善に向けた行動を起こす。 (進路目標を意識した学習に取り組むことができていますか。)	◎1年間の学習内容の定着を図る ・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題) ・「わかる」を「できる」に高める学習 → 確認テストの活用	センターテスト⑤ 6・7 小論文模試③ 16	校内実力考査 9・10 進研記述模試 (5教科) 20・21 駿台模試③ 27	校内実力考査 9・10 進研記述模試 20 ﾊｲﾚﾞﾙ模試② 27	進路判定会19・20 宅習時間調査③ センター試験13・14
2	学年末考査 13～16	◎解答作成力の育成 ・出願後の二者面談の実施 ・問題を解き、解説を聞いて、添削を受ける。 ◎最後まで全力で学ぶ (朝課外・特別時間割に全員で参加し、最後まで全力を尽くす。)	◎1年間の学習内容の定着を図る ・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題) ・「わかる」を「できる」に高める学習 → 確認テストの活用		国公立大前期試験 25～26	進研MS (5教科) 3・4		1年学力検討会 2年学力検討会②
3	卒業式 1 クラスマッチ 12 3学期終業式 23 転任式 28	◎解答作成力の育成 ・出願後の二者面談の実施 ・問題を解き、解説を聞いて、添削を受ける。 ◎最後まで全力で学ぶ (朝課外・特別時間割に全員で参加し、最後まで全力を尽くす。)	◎1年間の学習内容の定着を図る ・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題) ・「わかる」を「できる」に高める学習 → 確認テストの活用		公立大中期試験 8 国公立大後期試験 12～13	ｽﾀｲｲｯﾌﾟｰﾄ 3年第1回 17	ｽﾀｲｲｯﾌﾟｰﾄ 2年第1回 17	3年小論文講座